

令和6年度 若林区町政地区懇談会 ご意見要旨

令和6年10月18日（金）15時00分～ 若林集落センター

	意見等	回答（懇談会当日）
1	指定ゴミ袋にするメリットは何か。また袋に印刷することで1枚当たりの袋の単価が上がると思われる。	指定ゴミ袋の導入につきましては、世界的に問題になっている地球温暖化の要因であるCO2の削減と可燃ごみには資源物として活用できる部分が結構含まれており、それを分別する意味がございます。実際に指定ゴミ袋は全国の8割9割の自治体で先行的に実施している形がございます。可燃物を資源物として活用またその燃やす量を減らす取り組みを行っていくことによって、実際に各自治体でもかなりCO2が削減されている事例もございますので小山広域地区もそのようなメリットがあると現在判断しております。これが必ず削減になるのか将来どうなのかというのは大変申し訳ありませんが、実施している中で検証しながら今後検討していきたいと考えているところでございます。また袋の単価関係でございますが、袋の印刷代だけがゴミ袋の値段に反映されている形でございます。 【後日回答】 ご指摘の通り、袋に印刷することで1枚当たりの単価は上がります。しかし、ゴミ袋にリサイクルすべきごみを明記してあるため、町民の環境意識の向上、ごみのリサイクル化及び減量化の促進、ひいては温室効果ガス排出の削減に寄与する施策であると考えております。
2	農村公園管理事業の費用225万円2000円の内訳を話してもらいたい。	あくまで予算段階の内訳という形になっておりますが概略で申し上げますと、農村公園管理組合への委託等で約63万7000円、うち地元管理組合への補助金が17万円という内訳になっております。山林の下草刈りに要する費用が約46万7000円、給水ポンプの交換工事については既に実施したものでございますが、これが約109万円、ウオッシュレット取り替えに費やした経費が約7万6000円でございます。さらに委託費ですが組合への補助金分については、管理をお願いをしている形になっておりますので、その活動の費用、また補助金以外は浄化槽の検査費用や電気代それと花などに要する費用という形になっております。
3	県道小山野木線に取り付く町道の接続部分が今後どうなるか。	昨年もお尋ねをいただいておりますが、県道の開通がいつになるかも関連してまいります。あまり早いタイミングで整備して、使われない状態でそのままに置くとやはり道路の痛みとかが出てきますので県道の開通のタイミングを見て、そのタイミングに合わせて考えていくことになろうかと思っております。そのため明確なお答えができないことにつきましてご理解をいただければと思います。
4	施工中の小山野木線沿いの民有地への出入りの方法について 舗装や拡幅をしないまでも、沿線の民有地を使用している人のことも考え、町道部分に砂利を敷くなど、進入しやすいようにできないか。	後ほど場所等も確認させていただいた上で詳細なお話を伺えればと思います。 【後日回答】 砂利を敷くことにつきましては、区長様または自治会長様からのご依頼を賜り次第、適宜対応いたします。

5	資源ゴミで分別して出しているアルミ缶等については全て町にお金入るのか。新聞紙は夜中に誰かが持って行ってしまう。	いくら入るかは資料がないのですぐお答えできませんが、資源ごみつきましては町の方にも入る形でございます。 資源ごみの関係については小山広域の方で処理しており、町から出た例えばペットボトル等は重量がわかるので後で収入を各市町で分配します。あと新聞紙については町も困っております。各地区に環境委員さんがいまして、情報交換しておりますがイタチごっこのようなところがあって、対応が難しいところがあります。 【後日回答】 資源物に関する歳入は、小山広域保健衛生組合を通して排出量に応じ、町に入る形になっております。 また、町の委託業者でないものが資源物を回収する件につきましては、巡回や通報が入り次第現場に行っておりますが、なかなか捕まえることができない状況です。警察とも協議し対応を検討しているところです。
6	農村公園だが、トイレの水道栓が持って行かれたり、築山に四輪駆動が乗り上げて芝桜が傷めつけられて、拳句の果てに南側駐車場もバーベキューをやってそのまま炭とか道具を置きっぱなしで帰って非常に困っている。またペットの火葬をやっているらしい。北側に駐車される方はマナーがよく、このようなことはない。こういうことが再三あるんで、南側の駐車場を車が入れないようにするのの一つの策だと思う。	先ほどお話にありました盗難であるとか、マナーの悪い使い方全般のことについて言えば、基本的にはモラルの問題ということになると思います。これについては盗難等もありましたので警察の方にはパトロール等お願いしているところですし、職員の方でもできる限り見回り等してまいりたいと思います。具体的な対策として、南側駐車場を制限したらどうかという区長さんのお話ですので、運用については地域の皆様、区長様ともご相談した上で対策としてどういったことが可能か、今後ご相談していければと思います。
7	卒業式に筆記用具の記念品を出すと思うが、各学校で筆記用具メーカーが別々になっているので、町内工場メーカーのものに統一したほうがよいのではないか。	各小中学校でそれぞれ選んで購入しているものですが、貴重なご意見をいただきましたので、学校の方にもお伝えさせていただきたいと思っております。
8	カメムシが大量発生し、産業振興課にも相談があったと思う。天災のようなものだが町として今後の対策をどう考えるか。	カメムシに限らず、昨今温暖化の影響とかもあると思いますが、害虫被害は非常に問題になっております。特に今回カメムシで苦情をいただいているというお話で、対策としてこういうことを考えてますということは今直ちには申し上げられませんが、様々な虫の種類がある中で特にカメムシについても科学的な知見がそれなりに積み上がっていると思いますので、そういったものも調べながら、地域の皆様のお話を聞いて今後対策を練っていければと思います。まず駆除を考えていかなければなりません、駆除だけだとどうしても後から後から来るということで、どうすればそういったカメムシ等がこないような環境が作れるかということについては、様々な検討をしていかなければならないと思います。
9	町の人口が町の広報に掲載しているものと庁舎内に表示しているもので、違うのはなぜか。	広報の方は国勢調査を5年に1回の国勢調査の数をもとに毎月の人口増減を足し引きしたものです。住民課の方にあるものは、実際に住民登録されている数ということで少し誤差が出てきております。いわゆる人口として公表しているものは、あくまで国勢調査の数値から毎月の人口動態を足し引きしたものです。住民課のものは住民登録をされる方の増減を示しているもので若干差異がありますのでご理解いただければと思います。
10	今、町で移住者はどのぐらいか。	移住者につきましては令和5年度の状況を申し上げますが、東京圏から移住してきた方に補助金を出した人数では7世帯で19人うち18歳未満が6人というような形でございます。それから東京圏以外の方ですと、18世帯50人うち18歳以下が13人というような形で今移住していただいている状況でございます。なお今申し上げたのは補助金ベースの人数でございます、転入転出全部で計算するとまた違う数字になりますので、補助金上把握している数字ということでご理解いただければと思います。